

## 令和2年度 岡山県立倉敷工業高等学校 運動部活動に係る活動方針

### 1 本校の運動部活動

設置する部活動

(体育系) : 硬式野球 軟式野球 バasketボール バレーボール ラグビー ハンドボール  
テニス ソフトテニス 卓球 バドミントン 陸上競技 ウエイトリフティング 柔道 空  
手道 剣道 弓道 水泳 サッカー ボクシング 応援団 カヌー

(文化系) : 写真 吹奏楽 社会問題研究 書道 陶芸 美術 将棋

(科学技術系) : 電気 構造研究 科学 設計製図 環境化学 メカトロニクス研究 テキスタ  
イル

(同好会) : 軽音楽 ボウリング

### 2 目 標

- (1) 倉工の特色づくりのひとつとして、部活動をとおして、競技力や技能の向上を目指すとともに、逞しく粘り強い精神と体力、豊かな感性を養成し、好ましい人間関係の構築を図る。
- (2) 部活動をとおして、礼儀・挨拶・清掃等、社会に出て役立つ態度や習慣を育成する。
- (3) 運動部及び文化部等の自主的・主体的で活発な活動を促し、学校全体の活性化を図る。

### 3 部活動の運営について（校内での取り決め事項等）

#### (1) 休養日

- ・平日・休業日：週当たり1日以上の休養日を設ける。

#### (2) 活動時間

- ・活動時間とは、「身体的トレーニング効果が期待される活動時間（移動、準備、片付け、ミーティング、試合間の休憩、見学等は含まない）」であり、以下の時間を一人の生徒の活動時間とする。

平 日：2時間程度 休業日：3時間程度

週当たりの上限は16時間程度

※部活動の時間は活動時間と、移動、準備、片付け、ミーティング、試合間の休憩、見学等の時間を含む。

- ・長期休養期間（オフシーズン） 各部の実情にあわせて、適切なオフシーズンを設ける。
- ・定期考査1週間前（土日含む）は部活動を行わない。

（ただし、大会が定期考査後に開催される場合は、届け出を行い、2時間以内の練習を許可する。）

#### (3) 大会参加、県外遠征等

- ・主催者が学校体育連盟以外の大会に参加する場合や、県外遠征等を計画する場合は、大会

参加簿を提出する。

#### 4 その他

##### (1) 部活動の運営

- ・スケジュールを作成

顧問は活動計画を作成し、生徒・保護者へ連絡する。

- ・安全対策について

生徒が安心して活動に取り組めるよう、事故防止及び体罰・ハラスメントの根絶を徹底する。

- ・部費の取扱について

各部において必要に応じて部費を徴収する場合もある。部費については、帳簿を作成する。決算報告については、校長に提出し、保護者に報告する。監査は保護者代表がおこなう。

##### (2) その他

- ・部活動顧問会議（研修会の実施等）について

年度初めに顧問会議を実施し、共通理解を図ることとする。

上記の活動を原則としながら、本校の特色や参加大会の日程、生徒の意思に留意した活動計画を立てていきます。